平成30年10月22日

議 事 録

注 発言の内容についてはその要旨を記載しております。

(発言そのものの記載ではありません。)

この公開用議事録は個人情報に関連すると思われる部分等については〇で消しています。

福島県耶麻郡北塩原村農業委員会

平成30年度年北塩原村農業委員会総会（平成30年10月定例会） 議事録

1. 開催日時

平成30年10月22日（月）午後1時30分～2時11分

2. 開催場所

北塩原村役場集会室1・2

3. 出席委員

	議席	氏名	出欠
会長	7	星源嗣	出
会長職務代理者	6	遠藤俊一	出
農業委員	1	伊藤義人	欠
〃	2	中川博之	出
〃	3	岩田多吉	出
〃	4	二瓶睦夫	出
〃	5	蓮沼喜久雄	欠
農地利用最適化推進委員	—	奥川維之	出
〃	—	佐藤誠一	出
〃	—	五十嵐好則	欠
〃	—	安部嘉久	欠
〃	—	齋藤隆男	出
〃	—	小椋功	出

※ 出席委員 農業委員5名 在任委員（7名）の過半数に達したので、本会は成立した。

※ 今月は全体での協議事項があるため、農地利用最適化推進委員6名中4名出席。

4. 欠席委員

1番 伊藤 義人委員

5番 蓮沼喜久雄委員

推進委員 五十嵐好則委員

推進委員 安部 嘉久委員

5. 議事日程

第1 議事録署名委員の選任

第2 会期の決定

第3 業務報告及び今後の予定

第4 報告事項

携帯電話無線基地局建設工事に係る事業計画書の提出について

第5 提出議案

議案第1号

現況確認証明申請について

議案第2号

農業経営基盤強化促進法に基づく農用地利用集積計画（案）について

・番号1番 賃借権設定（農地中間管理事業による利用権設定）

第6 その他

・平成30年度福島県下農業委員会大会について

・農業委員会視察研修について

6. 農業委員会事務局職員

事務局長 五十嵐 信也

事務局主査 渡部 達也

事務局主査 須藤 真由美

7. 会議の内容

○事務局長

ただいまより、平成30年度北塩原村農業委員会定例総会10月定例会を開会いたします。
それでは、会長よりご挨拶をお願いいたします。

○会長

（挨拶）

○事務局長

会長ありがとうございました。総会の議長は、北塩原村農業委員会会議規則第4条によりまして会長が行う事になっておりますので、会長をお願いいたします。

○議長

暫時議長を務めさせていただきます。本日の会議の案件はお手元に配布のとおりでございます。会議に先立ち本日の出席委員の確認を行います。1番、伊藤義人委員より欠席する旨の届出がありました。5番、蓮沼喜久雄委員より欠席する旨の届出がありました。只今の出席委員は7名中5名であり、定足数に達しておりますので、総会は成立しております。また、

今月は、農地利用最適化推進委員6名中4名にも出席いただいております。なお、推進委員の五十嵐好則委員、安部嘉久委員からは欠席する旨の届出がありました。

○議長

それでは、北塩原村農業委員会会議規則第13条の規定による議事録署名委員の指名でございますが、本職より指名させていただくことに、ご異議ございませんか。

○委員

(異議なしの声)

○議長

ご異議なしと認め、2番、中川博之委員、3番、岩田多吉委員の両名を指名いたします。

○議長

お諮りいたします。会期の決定については、議案の関係上本日1日とすることにご異議ございませんか。

○委員

(異議なしの声)

○議長

ご異議なしと認め、会期は本日1日と決しました。

○議長

それでは、業務報告及び今後の業務予定について、事務局より朗読と説明をお願いします。

○事務局

座ったままで失礼いたします。提出議案の2ページをご覧ください。初めに(1)の業務報告から説明いたします。1番、8月24日、平成30年度東北・北海道農業活性化フォーラム、札幌コンベンションセンターで開催されまして、会長職務代理者が出席しております。2番、9月4日、平成30年度前期農業委員・農地利用最適化推進委員研修会、アピオスペースで開催されまして、農業委員3名、推進委員6名、事務局が出席しております。3～7番、9月6日～18日の間で、平成30年度利用状況調査及び荒廃農地の発生・解消状況に関する調査に係る現地調査を各地区に分かれて実施いたしました。委員の皆さんにはそれぞれ事前調査を含め、ご協力いただきましてありがとうございました。なお、調査結果につきましては、現在集計作業中ですので、来月の総会でご報告させていただきたいと思っております。続きまして、8番と9番、10月12日に、福島県農業委員会職員協議会平成30年度定期総会と遊休農地の解消(非農地判断等)研修会が福島市の杉妻会館で開催されまして、事務局が出席しております。10番、本日でございますが、北塩原村農業委員会総会10月定例会を開催しております。続きまして、(2)の今後の業務予定でございますが、1番、11月13日、平成30年度福島県下農業委員会大会、福島市のパルセいいざかで開催され、農業委員、推進委員、事務局が出席いたします。2番、11月20日、北塩原村農業委員会総会11月定例会を集会室1・2で開催いたします。以上で業務報告並びに今後の業務予定につ

○議長

説明は終了しました。それでは、本件に関して、ご意見、ご質問等ございませんか。

○委員

(なしの声)

○議長

ご意見、ご質問なしと認め、質疑を打ち切ります。以上で携帯電話無線基地局設置工事に係る事業計画書の提出について、終了いたします。

○議長

それでは議事に入ります。議案第1号、「現況確認証明申請について」を議題といたします。事務局より朗読と説明をお願いします。

○事務局

提出議案の11ページをご覧ください。議案第1号、現況確認証明申請について説明いたします。次の現況確認証明申請について、意見を求めるものでございます。番号1番、申請人の方ですが、〇〇〇さん、桧原字〇〇の方でございます。申請する土地の所在地及び面積等につきましては、桧原字〇〇1074番507、登記は畑、現況は原野、面積は307㎡でございます。証明を求める理由は、土地地目変更登記のため。非農地化した経過につきましては、昭和50年頃までは耕作していたが、労働力不足や土地状況等も悪く、思うように野菜も収穫できないということもあり、約40年以上前から耕作しなくなり原野化してしまったためとのことでございます。調査内容についてですが、申請位置は農振農用地区域外の土地でございます。調査結果ですが、農地、非農地の判断につきましては、非農地と判断しております。現況判断の理由は、現状は雑草が生い茂る荒地で約40年以上耕作されておらず、原野と判断しました。また、土地状況等も悪く、思うように野菜の収穫ができないということから、今後も畑として使用するのは困難であると考えられるためでございます。地元農業委員の意見としまして、現況確認者の二瓶睦夫委員、伊藤義人委員、星源嗣委員、小椋功委員の4名に確認していただきましたところ、証明の可否につきましては「可」と提出いただいております。申請地位置図、申請箇所図、現況写真につきましては、12ページから14ページに載せておりますので、ご確認願います。上記のとおり提出いたします。平成30年10月22日提出、北塩原村農業委員会会長星源嗣。以上で議案第1号の朗読並びに説明を終わります。

○議長

説明は終了しました。ただいまの説明に関連して、本件の調査委員であります、4番、二瓶睦夫委員より調査結果について、意見を願います。

○4番、二瓶睦夫委員

はい。10月16日の火曜日、午後3時30分から現地を確認してまいりました。耕作を40年以上やっていないということで、雑草・雑木が生い茂っていて、とても農業をやる

ような状態ではありませんでした。現況を見る限り、原野が妥当だと判断しましたので、皆さんご審議よろしく申し上げます。以上です。

○議長

ありがとうございました。同じく調査委員であります、小椋功委員より、推進委員としての意見があればお願いいたします。

○推進委員 小椋功委員

二瓶委員と同じ意見で、特にはございません。

○議長

ありがとうございました。それでは、本件に関して、ご意見、ご質問等ございませんか。私も現地確認に行ってきましたが、持ち主が場所も分からない状態で苦勞しました。

○推進委員 佐藤誠一委員

周りもこんな感じなんですか。

○4番、二瓶睦夫委員

箇所図にあるこの3筆はみんな一緒。

○議長

隣の1074-508は〇〇〇さんの通路になってるので、そこから判断して場所を確認しました。現況は写真のとおりです。

○4番、二瓶睦夫委員

〇〇〇君にちょうど会ったので話を聞いたら、この辺は水はけも悪くて、耕作するのも大変だったそうです。

○3番、岩田多吉委員

それで、耕作もしなくなっていたわけだな。

○議長

他にご意見、ご質問等はありませんか。

○委員

(なしの声)

○議長

ご意見、ご質問なしと認め、質疑を打ち切ります。議案第1号について、申請の通りこれを適当と認め決定することにご異議ございませんか。

○委員

(異議なしの声)

○議長

ご異議なしと認めます。議案第1号、現況確認証明申請について、申請内容の通り証明することといたします。

○議長

続いて、議案第2号、「農業経営基盤強化促進法に基づく農用地利用集積計画（案）について」を議題といたします。事務局より朗読と説明をお願いします。

○事務局

提出議案の15ページをご覧ください。議案第2号、農業経営基盤強化促進法に基づく農用地利用集積計画（案）について説明いたします。次の農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定に基づく農地中間管理事業に係る農用地利用集積計画の作成について承認求める件でございます。今回の案件は水稻と果樹の2部門を営んでいた者が水稻の方を辞めて果樹のみの経営にするということで、農業部門の減少となります。番号1番、申請当事者について、利用権を設定する者（出し手）の方は、〇〇〇さん、大字北山字〇〇の方、利用権の設定を受ける者は、公益財団法人福島県農業振興公社、福島市中町に事務所がございます。利用権を設定する土地は、北山字〇〇11番、地目は田、面積4,351㎡のうち2,291㎡、北山字〇〇12番、地目は田、面積3,773㎡のうち2,173㎡、北山字〇〇20番、地目は田、面積1,086㎡、北山字〇〇30番、地目は田、面積2,174㎡、北山字〇〇31番、地目は田、面積2,989㎡、北山字〇〇32番、地目は田、面積2,977㎡、北山字〇〇33番、地目は田、面積2,911㎡、の7筆。面積の合計は16,681㎡でございます。ここで、17ページと18ページをご覧ください。〇〇11番と12番の契約面積について説明します。18ページの航空写真の方を見ていただければ分かると思いますが、この赤枠で囲われている農地が〇〇11番と12番になりまして、2筆とも登記上は1枚の田んぼとなっておりますが、田んぼの一部をそれぞれ畑として使用しておりますので、今回は田んぼの部分のみの契約となっております。17ページの赤く塗り潰している部分が、今回の契約面積となります。それでは、15ページにお戻りください。3、利用権の設定内容としまして、内容（利用目的）は水田として利用。権利の存続期間は、平成30年10月23日から平成40年12月31日までの10年間、賃借料の額は297,251円。1反当たりになおしますと約18,000円。利用権の種類は、賃借権となります。賃借料は、5の備考にありますとおり、毎年12月15日（金融機関が休業日の場合は直前の営業日）に〇〇〇さん指定の口座へ公社が直接支払うこととなります。4、利用権を設定する土地の権原者等につきましては、特にございませぬ。申請地位置図、申請箇所図につきましては、16ページから19ページになりますので、ご確認願います。なお、今回の農地につきましては、今後、公社から〇〇の〇〇〇さんへ貸し付けられる予定となっております。上記のとおり提出いたします。平成30年10月22日提出、北塩原村農業委員長星源嗣。以上で議案第2号の朗読並びに説明を終わります。

○議長

説明は終了しました。それでは、本件に関して、ご意見、ご質問等ございませんか。

○委員

(なしの声)

○議長

ご意見、ご質問なしと認め、質疑を打ち切ります。議案第2号について、申請の通りこれを適当と認め決定することにご異議ございませんか。

○委員

(異議なしの声)

○議長

ご異議なしと認めます。議案第2号、農業経営基盤強化促進法に基づく農用地利用集積計画については、申請の通りこれを適当と認め決定することといたします。

○議長

以上で本日の議案の審議並びに報告事項はすべて終了いたしましたので、これで議長の座を終わらせていただきます。ご協力ありがとうございました。

○事務局長

ありがとうございました。それではその他になりますが、事務局より2点ございますので、事務局説明をお願いします。

○事務局

(平成30年度福島県下農業委員会大会について)

(農業委員会視察研修について)

○事務局長

その他、皆さまから何かございますでしょうか。

○委員

(なしの声)

○事務局長

無いようですので、以上をもちまして、北塩原村農業委員会定例総会を閉会いたします。お疲れ様でした。

議長は、会議の次第を作成させ、それが相違ないことを証するため、署名委員とともに署名する。

平成 年 月 日

北塩原村農業委員議長（会長） _____ (印)

議事録署名委員 2番 _____ (印)

議事録署名委員 3番 _____ (印)